

生タイプ

セメント系高流動無収縮グラウト材

エッセイバー®

(標準型)

▶ エッセイバーの特長

高流動

3mm 間隙注入試験



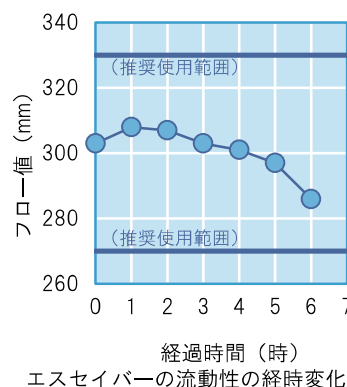
エッセイバーは高い水平流動性および自己充填性があります。
3mm 程度の小間隙への注入・充填が容易です。

流動性の保持

エッセイバーは、年間を通じて**注水から6時間の流動性保持時間**があります。

これは高炉セメントの性質を活かすことで実現した弊社独自技術で、エッセイバーの最大の特長の一つです。

長距離圧送や長時間作業でもスムーズに施工でき、予期せぬ現場トラブルのリスクを軽減します。



高炉セメント

エッセイバーの主原料は**高炉セメント**です。

エッセイバーは、高炉セメントの先駆者たる弊社が永年に亘って培ってきた技術の結晶として開発した材料で、高い流動性や長い可使時間など高炉セメントの長所が活かされた高流動モルタルです。

高炉セメントは、地球温暖化ガスの発生量が少ないことから、グリーン購入品目の特定調達品目に指定されています。



荷姿：生コン車 (1.0 ~ 4.5m³/車)

生タイプ

流動性を長く保持できるため、**生コン方式**での供給が可能です。全国各地の専用プラントで製造したグラウト材を現場まで生コン車で納入致します。

製品の供給に関するご質問は、最寄の連絡先までお問い合わせ下さい。

ノンブリーディング

・無収縮

エッセイバーには、ブリーディングや材料分離が発生しません。また硬化した後は適度な膨張を呈し、長期的に無収縮を保ちます。

施工性

適度な粘性があり、打ち下ろしやトレミーによる水中注入等、様々な施工方法に対応できます。可使時間が長いため、大量打設や長距離圧送には特に適しています。

▶ 適した用途

- 橋脚の鋼板巻立補強
- 各種基礎グラウト工事
- 各種構造物の隙間充填
- 長距離圧送、長時間作業のグラウト工事
- 数mm程度の小間隙充填工事
- その他グラウト工事一般

▶ 材料および配合

○ 使用材料

- ・セメント : 高炉セメントB種
- ・骨材 : 石灰石細骨材
- ・混和材 : 高性能減水剤、増粘剤、消泡剤

○ 標準的な配合

- ・水結合材比 : 50 ~ 55%
- ・砂結合材比 : 1.5

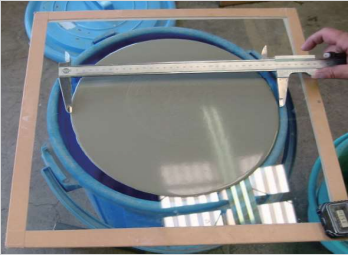
(配合は目安であり、季節によって若干変動します)

▶ エスセイバーの物性値（20℃環境での室内試験値）

		試験値	社内品質基準	試験方法
水結合材比		53%	—	—
単位容積質量 (g/cm ³)		2.15	—	JIS A 1116
フロー値 (mm)		303	270 ~ 330	簡易テーブルフロー試験 (φ5×10cm)
J14 漏斗値 (秒)		12.8	—	JSCE-F541
凝結時間	終結	17 : 10	—	JIS R 5201
ブリーディング率 (%)	3hr 24hr	未検出	0.01 未満	JSCE-F542
長さ変化率 (%)	7 日	+0.07	—	JIS A 1129-3 (封かん状態)
圧縮強度 (N/mm ²)	3 日	14.3	—	JSCE-G505
	7 日	31.4	—	
	28 日	42.7	30 以上	

※上記の物性値は恒温室内で試験した測定例であり、性能を保証するものではありません。
また改良のため予告なく変更する場合があります。
※ブリーディング試験値の「未検出」は、ブリーディング水を検出することができない状態を指します。

※簡易テーブルフロー試験



建築改修工事監理指針（下巻）に規定される流動性の評価試験方法で、高流動コンクリートのスランプフロー試験に相当する。
φ5×10cm の円筒容器を用いて試料の広がりの直径をフロー値とする。流動性が高いほどフロー値は大きくなる。

▶ 使用上の留意事項

- ◆ エスセイバーは、高流動モルタル専用で厳密な品質管理のもとで製造されています。現場での加水等は絶対に行わないで下さい。
- ◆ エスセイバーは流動性が極めて高いため、型枠のわずかな隙間から漏れ出すおそれがあります。施工時は型枠等に隙間が生じないように、特に型枠下部の組み立てには注意してください（1mm 程度の隙間であれば漏出は止まります）。また液圧（単位容積質量 × 打設高さ）を考慮して、型枠等のハラミ防止の対策をお願い致します。
- ◆ 施工後に著しい乾燥を受けると、痩せやクラックを生じる危険があります。激しい通風や直射日光が当たる部位には、適切な養生を行って下さい。また暴露状態におかれる部位には、防水性の樹脂等の材料で表面をコーティングし、乾燥を防止して下さい。
- ◆ 外気温が著しく低い場合には、5℃以上となるよう保温養生を行って下さい。
- ◆ 現場で採取した圧縮強度用供試体は、採取直後にラップ等で密封して水分蒸発を防いで下さい。

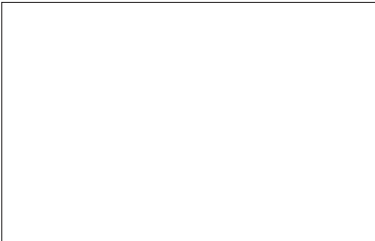
▶ 安全上の注意事項

- ・ 本製品を取り扱う際には、安全データシート（SDS）をお読み下さい。
- ・ 取扱いの際には、ゴム手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・ 本製品はセメントを使用していますのでスラリーは強いアルカリ性を示します。長時間皮膚に付けないよう、目や鼻や口に入れないようご注意ください。万一入った場合は直ちによく洗浄し、症状に応じて専門医の診断を受けて下さい。
- ・ その他ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせ下さい。

（2024 年 6 月 1 日改定）

日鉄高炉セメント株式会社

東京グループ	〒103-0024 中央区日本橋小舟町 12 番 7 号（日本橋 MM ビル 4F）	☎03-6856-0947
名古屋グループ	〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4 丁目 26-13（ちとせビル 8F）	☎052-485-5748
大阪グループ	〒541-0041 大阪市中央区北浜 4 丁目 8-4（住友ビルディング第 4 号館 2F）	☎06-7669-6410
九州グループ	〒812-0025 福岡市博多区店屋町 5 番 18 号（博多 NS ビル 2F）	☎092-283-0311
本社SL事業部	〒803-0801 北九州市小倉北区西港町 16 番地	☎093-563-5118



生タイプ

セメント系高流動無収縮グラウト材

エッセイバー® G

(標準型・高強度型)

▶ エッセイバーGの特長

高流動

3mm 間隙注入試験



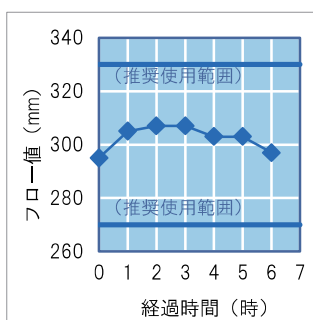
エッセイバーGは高い水平流動性および自己充填性があります。**3mm 程度の小間隙**への注入・充填が容易です。

流動性の保持

エッセイバーGは、年間を通じて**注水から6時間の流動性保持時間**があります。

このため生コン方式が可能で、品質の安定したグラウト材を大量に供給することができます。

長距離圧送や長時間作業でもスムーズに施工でき、予期せぬ現場トラブルのリスクを軽減します。



生タイプ

エッセイバーGは生コン方式で供給する**生タイプ**の製品です。専用プラントで製造したグラウト材を現場まで生コン車で納入致します。



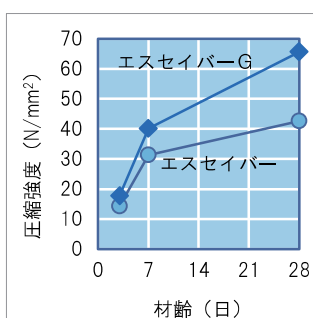
荷姿：生コン車 (1.0 ~ 4.5m³/車)

高強度

エッセイバーGは、エッセイバーよりも水結合材比が小さく、**高強度型**です。

材齢 28 日での圧縮強度は、20℃封かん状態で 50N/mm² 以上が発現します。

また、主原料に高炉セメントを使用しているため、材齢 28 日以降も長期的に強度が増進します。



ノンブリーディング

・無収縮

エッセイバーGには、ブリーディングや材料分離が発生しません。また硬化した後は適度な膨張を呈し、長期的に無収縮を保ちます。

施工性

適度な粘性があり、打ち下ろしやトレミーによる水中注入等、様々な施工方法に対応できます。可使時間が長いため、大量打設や長距離圧送には特に適しています。

▶ 適した用途

- 橋脚の鋼板巻立補強
- 各種基礎グラウト工事
- 各種構造物の隙間充填
- 長距離圧送、長時間作業のグラウト工事
- 数mm程度の小間隙充填工事
- その他グラウト工事一般

▶ 材料および配合

○ 使用材料

- ・セメント : 高炉セメントB種
- ・骨材 : 石灰石細骨材
- ・混和材 : 高性能減水剤、増粘剤、消泡剤

○ 標準的な配合

- ・水結合材比 : 40 ~ 45%
- ・砂結合材比 : 1.1

(配合は目安であり、季節によって若干変動します)

▶ エスセイバーGの物性値（20℃環境での室内試験値）

		試験値	社内品質基準	試験方法
水結合材比		44%	—	—
単位容積質量 (g/cm ³)		2.15	—	JIS A 1116
フロー値 (mm)		295	270 ~ 330	簡易テーブルフロー試験 (φ5×10cm)
J14 漏斗値 (秒)		11.8	—	JSCE-F541
凝結時間	終結	17 : 30	—	JIS R 5201
ブリーディング率 (%)	3hr 24hr	未検出	0.01 未満	JSCE-F542
長さ変化率 (%)	7 日	+0.06	—	JIS A 1129-3 (封かん状態)
圧縮強度 (N/mm ²)	3 日	17.7	—	JSCE-G505
	7 日	40.2	—	
	28 日	65.7	50 以上	

※上記の物性値は恒温室内で試験した測定例であり、性能を保証するものではありません。

また改良のため予告なく変更する場合があります。

※ブリーディング試験値の「未検出」は、ブリーディング水を検出することができない状態を指します。

※簡易テーブルフロー試験



建築改修工事監理指針（下巻）に規定される流動性の評価試験方法で、高流動コンクリートのスランプフロー試験に相当する。

φ5×10cm の円筒容器を用いて試料の広がりの直径をフロー値とする。流動性が高いほどフロー値は大きくなる。

▶ 使用上の留意事項

- ◆ エスセイバーGは、高流動モルタル専用で厳密な品質管理のもとで製造されています。現場での加水等は絶対に行わないで下さい。
- ◆ エスセイバーGは流動性が極めて高いため、型枠のわずかな隙間から漏れ出すおそれがあります。施工時は型枠等に隙間が生じないように、特に型枠下部の組み立てには注意してください（1mm 程度の隙間であれば漏出は止まります）。また液圧（単位容積質量 × 打設高さ）を考慮して、型枠等のハラミ防止の対策をお願い致します。
- ◆ 施工後に著しい乾燥を受けると、痩せやクラックを生じる危険があります。激しい通風や直射日光が当たる部位には、適切な養生を行って下さい。また暴露状態におかれる部位には、防水性の樹脂等の材料で表面をコーティングし、乾燥を防止して下さい。
- ◆ 外気温が著しく低い場合には、5℃以上となるよう保温養生を行って下さい。
- ◆ 現場で採取した圧縮強度用供試体は、採取直後にラップ等で密封して水分蒸発を防いで下さい。

▶ 安全上の注意事項

- ・ 本製品を取り扱う際には、安全データシート（SDS）をお読み下さい。
- ・ 取扱いの際には、ゴム手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・ 本製品はセメントを使用していますのでスラリーは強いアルカリ性を示します。長時間皮膚に付けないよう、目や鼻や口に入れないようご注意ください。万一入った場合は直ちによく洗浄し、症状に応じて専門医の診断を受けて下さい。
- ・ その他ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせ下さい。

（2024 年 6 月 1 日改定）

日鉄高炉セメント株式会社

東京グループ	〒103-0024 中央区日本橋小舟町 12 番 7 号（日本橋 MM ビル 4F）	☎03-6856-0947
名古屋グループ	〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4 丁目 26-13（ちとせビル 8F）	☎052-485-5748
大阪グループ	〒541-0041 大阪市中央区北浜 4 丁目 8-4（住友ビルディング第 4 号館 2F）	☎06-7669-6410
九州グループ	〒812-0025 福岡市博多区店屋町 5 番 18 号（博多 NS ビル 2F）	☎092-283-0311
本社SL事業部	〒803-0801 北九州市小倉北区西港町 16 番地	☎093-563-5118

生タイプ

セメント系高流動無収縮グラウト材

イスセイバー® 250

(漏出抑制型)

▶ イスセイバー 250 の特長

高流動

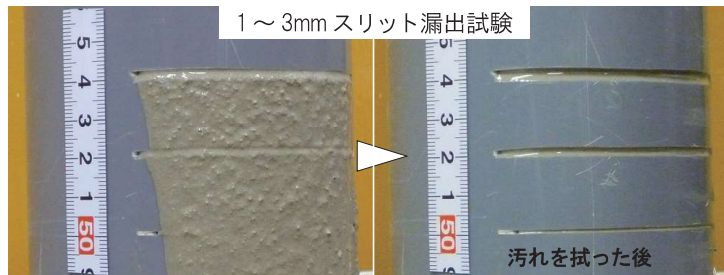
5mm 間隙注入試験



イスセイバー 250 は高い水平流動性および自己充填性があります。**5mm 程度**の小間隙への注入・充填が可能です。

漏出抑制型

1 ~ 3mm スリット漏出試験



イスセイバー 250 は漏出抑制型です。5mm 間隙を充填できる高い流動性をもつ一方で、微細な間隙からは漏出が起こらない画期的な流動特性を有しています。スリット漏出試験（上図）に示すように、**3mm 以下の小間隙からの漏出は速やかに停止**します。漏出が停止した後に再漏出することはありません。

ノンブリーディング

・無収縮

ブリーディングや材料分離は発生せず、硬化後は長期的に無収縮を保ちます。

施工性

適度な粘性があり、打ち下ろしや長距離ポンプ圧送、トレミーによる水中注入等、様々な施工方法に対応できます。

高強度

材齢 28 日での圧縮強度は、**45N/mm² 以上**が発現します。

※20℃封かん養生の場合

生タイプ

イスセイバー 250 は、弊社従来品と同様に生コン方式で供給する**生タイプの製品**です。専用プラントで製造したスラリーを、現場まで生コン車で納入致します。

全国各地の専用プラントから製造・出荷しています。製品の供給に関するご質問は裏面の最寄の連絡先までお問い合わせ下さい。



生タイプ製品の専用プラント



荷姿：生コン車 (1.0 ~ 4.5m³/車)

▶ 適した用途

- 建築耐震補強
- 橋脚の鋼板巻立補強
- 各種基礎グラウト工事
- 高強度仕様の構造物の隙間充填
- 長距離圧送、長時間作業のグラウト工事
- その他グラウト工事一般

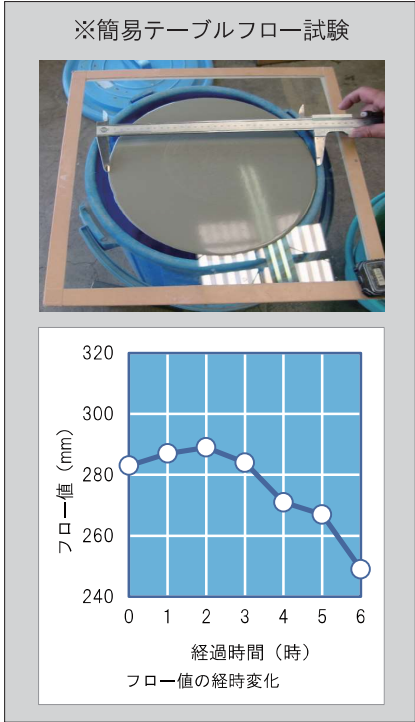
▶ 材料および配合

- 使用材料
 - ・セメント : 高炉セメントB種
 - ・骨材 : 石灰石細骨材
 - ・混和材 : 高性能減水剤、増粘剤、消泡剤
- 標準的な配合
 - ・水結合材比 : 約 50%
 - ・砂結合材比 : 1.5 ~ 1.7
 (配合は目安であり、季節によって若干変動します)

▶ エスセイバー 250 の物性値（20℃環境での室内試験値）

		試験値	社内品質基準	試験方法
水結合材比		51%	—	—
単位容積質量 (g/cm ³)		2.13	—	JIS A 1116
フロー値 (mm)		283	240 ~ 320	簡易テーブルフロー試験 (φ5×10cm)
J14 漏斗値 (秒)		15.8	—	JSCE-F541
3mm スリットからの 漏出停止時間		4 秒	—	スリット漏出試験 (当社法)
凝結時間	終結	12 : 45	24 : 00 以内	JIS R 5201
ブリーディング率 (%)	3hr 24hr	未検出	0.01 未満	JSCE-F542
長さ変化率 (%)	7 日	+0.05	—	JIS A 1129-3 (封かん状態)
圧縮強度 (N/mm ²)	3 日	19.6	—	JSCE-G505
	7 日	39.9	—	
	28 日	58.3	45 以上	

※上記の物性値は恒温室内で試験した測定例であり、性能を保証するものではありません。
また改良のため予告なく変更する場合があります。
※ブリーディング試験値の「未検出」は、ブリーディング水を検出することができない状態を指します。



▶ 使用上の留意事項

- ◆ エスセイバー 250 は、専用プラントで厳密な品質管理のもとで製造されています。現場での加水等は絶対に行わないで下さい。
- ◆ エスセイバー 250 は漏出抑制型のグラウト材ですが、3mm 超の粗大な隙間からは漏れ出すおそれがありますのでご注意ください。また液圧（単位容積質量 × 打設高さ）を考慮して、型枠等のハラミ防止の対策をお願い致します。
- ◆ 施工後に著しい乾燥を受けると、痩せやクラックを生じる危険があります。激しい通風や直射日光が当たる部位には、適切な養生を行って下さい。また暴露状態におかれる部位には、防水性の樹脂等の材料で表面をコーティングし、乾燥を防止して下さい。
- ◆ 外気温が著しく低い場合には、5℃以上となるよう保温養生を行って下さい。
- ◆ 現場で採取した圧縮強度用供試体は、採取直後にラップ等で密封して水分蒸発を防いで下さい。

▶ 安全上の注意事項

- ・ 本製品を取り扱う際には、安全データシート（SDS）をお読み下さい。
- ・ 取扱いの際には、ゴム手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・ 本製品はセメントを使用していますのでスラリーは強いアルカリ性を示します。長時間皮膚に付けないよう、目や鼻や口に入れないようご注意ください。万一入った場合は直ちによく洗浄し、症状に応じて専門医の診断を受けて下さい。
- ・ その他ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせ下さい。

（2024 年 6 月 1 日改定）

日鉄高炉セメント株式会社

東京グループ 〒103-0024 中央区日本橋小舟町 12 番 7 号（日本橋 MM ビル 4F） ☎03-6856-0947
名古屋グループ 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4 丁目 26-13（ちとせビル 8F） ☎052-485-5748
大阪グループ 〒541-0041 大阪市中央区北浜 4 丁目 8-4（住友ビルディング第 4 号館 2F） ☎06-7669-6410
九州グループ 〒812-0025 福岡市博多区店屋町 5 番 18 号（博多 NS ビル 2F） ☎092-283-0311
本社SL事業部 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町 16 番地 ☎093-563-5118

